

社会福祉法人 大阪市手をつなぐ育成会
大阪市天王寺区東高津町12-10
大阪市立社会福祉センターB1F
発行責任者 小泉 いと子
TEL 06(6765)5621 FAX 06(6765)5623
<https://city-osaka-ikuseikai.or.jp>
定価 10円



大阪市手をつなぐ育成会 法人理念
障がいのある人が 安心して 心豊かに すごせるように

令和4年を迎えて

理事長 小泉 いと子

新年あけましておめでとうございます。

皆さまには、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

去年は、育成会活動にご支援・ご協力を賜るとともに、新型コロナウイルス感染防止対策におきましても様々



なご協力をいただきまして、心より感謝申し上げます。

新型コロナの感染状況は、オミクロン株の市中感染も広がりつつあり、お正月を迎えた現在でも今後どうなるか予測がつかない状況ですが、安心して暮らせる日が早く来ることを願ってやみません。

今年は、コロナ禍により長くお会いできていない会員の皆様や、職員の皆様に対面でお話しできることを願っており、そうしたコミュニケーションの距離を回復していくことが、育成会にとっても今年の大きなテーマであると感じています。

育成会活動は今年70周年を迎えます、1952年4月に知的障がいのある子をもつ三人の母親達から始まり、社会的な偏見に屈しそうになりながらも、同じ立場の多くの親を説得して回って協力体制を整え、そうした動きに理解を示して呼応した学校関係者・政府関係者・福祉関係者・マスコミ関係者らによる援護体制もあって知的障がい児への支援活動の組織化につながりました。

現在においてもまだまだ偏見や差別がある中で、先駆者の方々のご苦労は如何ばかりだったかと察します。

障がいに対する知識も理解もなく、世間体などといった同調圧力から偏見・差別を受け、支援を受けられる制度や専門機関もない、手をつなぐどころか孤独と無理解との闘いだっただと思います。

現在、障がい者理解を広げようと「全国手をつなぐ育成会連合会」ではキャラバン隊の養成に力を入れて啓発活動を行っています。

「大阪市手をつなぐ育成会」でも啓発活動に力を入れており、市社協や学校などの教育機関、行政の皆さんにお声かけをして活動場所を広げようと努力しています。

身近な方の理解は得られても社会一般の地域の方々への理解を得ることの難しさは、皆様も経験として感じられていると思いますが、障がいを他人事にならない共生社会を目指したいと心より願います。

先輩方の地道な活動を経て、人権・権利擁護など障がいのある方を対象とした施策会議が、国だけでなく地方行政団体においても開催され、制度化されています。

まだまだ身近なサービスが充実しているとは言えませんが、諦めず、「誰かがしてくれる」でなく、私たち一人一人が出来ることを後回しにせず、声に出して行動していきたいと思っています。

最後になりましたが、今年が様々なことにチャレンジ出来る年となり、皆様にとりまして良い年となりますようご祈念しつつ、新年のご挨拶とさせていただきます。

